



広報 えびっ

発行
海老津校区コミュニティ
編集 総務・広報部

総務・広報部
稲留・高山・安田
松下・池田
中西・中村

発行：岡垣町海老津校区コミュニティ運営協議会 編集：総務・広報部
連絡先：岡垣町地域交流センター内事務所 TEL：093-282-5767・FAX：282-5772

♥ コロナ禍で臨時休業や分散登校をしていましたが、令和二年六月一日海老津小学校が一斉登校を始めました。
これまで経験した事のない長い休みと、不自由な生活でしたが、子ども達は先生方の御指導の下、「おはようございます」とあいさつをして学年ごとに順序良く並んでいました。一人ひとり検温や健康観察を受けて、校舎に入っていく様子。友達と一緒に



学年で順序良く登校 海老津小学校

コロナ禍の海老津
小学校一斉登校



登校時の見守り活動 海老津小学校

地域と学校が一体となつて、子どもたちを支えている姿が素晴らしいと思えました。
(広報部)



しっかり健康観察 海老津小学校

♥ 八月三十日、つうがくるいつせいせいそうにさんかしました。毎年そうじをして道をきれいにしているそうです。
みんなとつうしよにごみをひろつたり草をぬいたりしました。つう学ろがきれいになつてきもちよくなりました。
また来年もさんか

「高尾区子ども会通学路清掃に参加して」
二年 竹内 さおり

取組感想文



親子でゴミを拾う 旭中区

♥ 通学路がきれいになりました ♥

♥ 地域の方々と二つのチームに分かれて通学路の清掃を行いました。
私は自分の家の近くの道のゴミ拾いを

「気持ちよい通学路」
六年 神野 蓮奈

♥ 旭東区の通学路せいで、ゴミは思っていたよりも少なかったです。
住んでいる人がいつもきれいに使っているのが良かったです。
「気持ちよい通学路」
一年 こみの はるき

「きれいな通学路」
三年 古え かける
したいです。



通学路をみんなで清掃 旭東区

♥ さいしよは、草だらけだったけど、きれいになったとおもいました。さぎょうがおわつておちやをのんで、すっきりしました。

べてゴミの量が少なかったです。特に空き缶が少なかったです。でもタバコの吸殻が落ちていました。ポイ捨てはやめてほしいです。
みんなできれいにした通学路は気持ちがいいです。

「通学路のそうじ」
二年 末次 晃士

「ぼくは草とりをしました。ねっこからぬくのがむずかしかったけど、いつぱいぬけてうれしかったです。またやってみたいです。」

「草のかたづけ」
三年 潤 莉緒菜

「私は、じいじとばあばといっしょに海老津小学校に行く通学路の草とりをしました。大人の人が刈った草を集めてビニール袋に入れました。最後にお茶をもらいました。あつかったけどきれいになって良かったと思います。」

「通学路がきれいに」
五年 小蓑 直己

「朝八時から通学路の清掃をしました。初めは刈られた草



大人子供82名参加 東高倉区

「がいつぱいあつたけど、集めていくとだんだんきれいになってきました。」

「最後には集めた草の袋が三十個ぐらになつて、こんなに草があつたのかと驚きました。地域の人たちのおかげで予定より早く終わって良かったです。」

「草とり」
一年 よしだ ゆあ

「日曜日、早おきをして、そうじに行きました。ゴミはあまりおちてなかつたので、草とりをしました。」

「あつくてつかれたけど、まい日とおる道がとてもきれいに

なつたのでうれしかったです。」

「つうがくろせいそう」
一年 しんかわ そう

「ぼくは、おとうさんとおねえちゃんといっしょにつうがくろせいそうをしました。」

「木のえだと草をひろいました。あついたので、のどがからからでした。とてもすつきりました。大切につかいます。」

「がんばった清掃」
三年 岡田 丈太郎

「地域の通学路せいそうをしました。まず公園に集まりました。そして、は



通学路がきれいに 新海老津区

たを持って、掃除するところへ行きまし

「マスクをして」
四年 新川 杏

「八時にいぼり公園に集合しました。とても暑い中コロナウイルス感染予防のためみんなマスクをしていました。」

「私は公園の清掃をしました。前日に切ってくれた草を集めたり、残った草を抜いたりしました。みんな汗をかいていました。」

「九時になって清掃が終わると、とてもきれいになり、すつきりしました。これから公園を汚さないようにして使っていきたいです。」

「初めての通学路清掃」
五年 岡田 奈都

「引越してきて初めて通学路清掃に参加しました。」

「まずは公園を清掃し、きれいになったので次は通学路を歩きながら清掃しました。みんなと協力しながらやったら楽しいし早く終わるので



マスクで感染対策 海老津区

良かったです。」

「終わつた後公園に集まりました。「冷たいお茶と炭酸みかんジュースどちらがいい」と聞かれたので炭酸にしました。すごくおいしくて

「がんばったがあつたなあと思いました。」

「また、次も積極的に参加しようと思いました。」



通学路がきれいに 公園通り東区

「協力して清掃」
六年 甘水 大和

「八月三十日通学路清掃をしました。お年寄りのおじいちゃん、おばあちゃんたちが頑張っていたので、虫がたくさ

「なかに清掃をしませんでした。虫がたくさなかに清掃をしました。なかに取れないツタがあつたので、からまりを持って根っこから抜きました。」

「毎日みんなが通っている通学路が地域の人たちの協力できれいになりました。」

これからもみんなのためにきれいにしていきたいです。

「参加者に感謝」
六年 古賀 悠太郎



公民館に集まって清掃 高尾区

♥八月三十日通学路清掃に参加しました。朝八時にいぼり公園に集合して、公園の草とりから始めました。公園の周りには、草や枯葉がたくさんあったので、集

めて袋に入れました。そして溝の掃除もしました。その後通学路の掃除に行きました。道の横の方には草がたくさん生えていたので頑張つて取りました。道路近くの前もつ

て刈つてあつたところでは草を集めて袋に入れていきました。とても暑かつたけど公園と通学路がきれいになってすっきりした気持ちになりました。暑い中参加された方に感謝です。

「矢矧川を清流に戻す会」
代表 山内 重孝

♥私は、新海老津で自営業を営み、二十三年前より「矢矧川を清流に戻す会」の世話役をしております。(左写真) 平成九年に花咲商



店街組合総会で「矢矧川を清流に戻す会」設立を提案し賛同され、平成十年三月に会員九十五名で会が発足しました。当初川の清掃に参加される人が少人数でしたので、町の広報誌を通して声掛けしたら、多くのボランティア



の方が参加されるようになったになりました。平成二十八年花咲商店街組合解散後は、「矢矧川を清流に戻す会」を会員二十七名で再び立ち上げました。その後も、ボランティアの方々と共にずっと矢矧川の清掃活動を続けています。



矢矧川は、岡垣町の玄関口にあり、蜆、カワセミ・魚等が棲んでいる川なので、綺麗にして『心の癒しの場』となるように、清掃活動を年間四回、月の第三日曜日に開催しています。三月は、ゴミ拾い・地元の子ども達と鮭の稚魚放流 六・九・十一月は草刈り・ゴミ拾いを行っています。

今では、商工会、海老津コミュニティ、海老津区、新海老津区、東海老津区、母の家グループ、海がめ会、岡垣婦人部、町職員・議員の方々等と合同で行つてお

り、毎回五十〜五十五名程の参加があります。皆様方の御参加をお待ちしています。

「防犯パトロール感想」
旭東区 下木 敏一



た。一昔前には考えられないことですが、パトロール中に注意したり、声掛けしたりする事は今は少なくなりました。環境が良くなると人の心もやさしくなると言います。今後でも微力ながらコミュニティ、折尾警察署、岡垣町、他の防犯パトロールの皆さんと協力して少しでもお役に立てるよう辛抱強くパトロールを続けていきたいと思えます。その行為こそが意義ある事だと思つていきます。

♥十二月十八日午後七時ごろ海老津駅周辺を校区コミュニティ防犯パトロールの皆さんとパトロールしました。この辺りは交番ができ南側行きトンネル通路も明るく、駅前イルミネーションで彩られ安全・安心な環境になりました。

令和二年度を振り返って



コミュニティ会長 稲留 利春

海老津校区の皆様方におかれましては、コロナ禍、いかがお過ごしでしょうか。

令和二年度は四月七日から五月二五日の緊急事態宣言に始まり第二波、そして現在の第三波と一年を通して新型コロナナにかき回されました。

岡垣町の事業はもちろん、校区コミュニティ各部会の講演会、各事業が中止となりました。

私もそうですが、コロナのためとはいえ関係者は大変悔しい思いをしました。

来季は令和三年二月からワクチン接種も始まり、またコロナウイルスとの付き合い方も少し上手になりつつあることから本年度のようなことはないと思います。それも皆様方が新型コロナウイルスに罹患しないことが条件です。もう少しの辛抱だと思えます。皆様方におかれましてはご

自愛のうえ令和三年度の事業を宜しくお願いいたします。

地域の絆を強め、コロナを乗り越えたい



安全・安心部会長 橋内 政則

新型コロナウイルス感染による自粛が余儀なくされる中、コミュニティ事業の推進にご支援を頂き感謝申し上げます。

地域の安全安心を守るため感染予防をしながら青パトによる防犯パトロール、二市四町協働パトロールは、自治区、部会の皆さんの協力で行う事が出来ました。紙面を借りてこのような不安な時だからこそ地域の「絆」をさらに強めてこの国難を乗り越えてい

きたいと思っております。

今後も皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

環境美化意識を持つていきたい



環境部会長 猪俣 博義

新型コロナウイルス感染拡大により、多くの行事・催事が中止や縮小になり十分な活動ができませんでした。

しかし、年間四回の矢矧川清掃活動には多くの参加者がありました。草とり、ゴミ拾いできれいな川になりました。六月には蛍の美しい乱舞が見られ、蒸し暑い夜の清涼剤でした。矢矧川清掃には多

く人の手、人の力が必要です。参加者の皆様には感謝を申し上げます。

また、八月の校区通学路一斉清掃では、暑い中マスク着用で各自治会ごとにたくさん参加がありました。おかげで安全な通学路になりました。

今後も環境美化意識を持ち「岡垣町に移住したい。生まれ変わっても住みたい町」と思える一助になりたいと思います。多くの事を勉強した一年間でした。感謝です。

コロナ禍の中で気づいたこと



健康・福祉部会長 竹ノ下 敏

健康・福祉部会の

部会長二年目を迎えたとき「こうしたい。ああしたい」と考えいろいろ行事計画を立てていました。

残念ながらコロナ禍のために全て中止の憂き目となりました。しかし、今考えるとコロナ禍の上にあるをわかって、何にもしていないことに気が付きました。

こういう時だからこそコミュニティを大切にしないとけないと気付かされました。「右隣の人は何をしているのかなあ。左隣の人は元気にしていないかなあ」という遣いをコミュニティが発信すべきだったのではないかと反省しています。

コロナ禍はまだまだ続く心配が見られます。次の部会長にはこの点も考えて行事計画を考えてほしいとお願いをして反省文とします。

編集後記



広報部会長 池田 敬一

皆さん書いておられるように新型コロナウイルス感染防止のため、様々な行事が中止になりました。来年度はワクチンでコロナ禍がおさまリ、自治会もコミュニティも活発に活動できたらいいと思います。

取材や原稿依頼、ご協力ありがとうございました。特に通学路清掃では、小学生の方が多く投稿してくれました。参加賞の記念品は喜んでもらえたかな。

来年度も校区民を結ぶ「広報えびつ」をご愛読願います。